

キャリア教育部通信

県立水戸飯富特別支援学校
キャリア教育部 第6号
令和7年1月14日(火)発行

中学部のキャリア教育について

中学部のキャリア教育は、「夢や希望を見つけるとともに、その実現に向けて必要な基礎的・基本的なスキルを育てる」ことを目標にしています。

今回は、中学部のキャリア教育のうち、校内作業実習、いいとみフェスティバル<販売の部>の活動について紹介します。いずれの取り組みも自分の夢や希望について考える良い機会となっています。実践的な活動をとおして、自ら考えて行動する力を高めて将来の社会生活について必要なスキルを身につけていきます。

校内作業実習 11月14日(木)~18日(月)

中学部全体で、各作業班に分かれて3日間実習に取り組みました。「活動に対して最後まで継続して取り組む力」「自分の仕事に責任をもって、最後まで行う態度」の育成を目指しました。これらの観点は、高等部における2週間の校内実習や現場実習、更に将来の職業選択に繋がると捉え、本校キャリア教育全体計画の中で中学部に位置付けられています。作業前のミーティングで作業態度と作業スキルの2つの自己目標を設定し、目標達成を意識して、作業に取り組みました。



いいとみフェスティバル<販売の部> 11月20日(水)

いいとみフェスティバルでは、学習発表に合わせて、各作業班の製品販売を行いました。授業で作った製品を実際に販売する活動をとおして、達成感を味わうことができました。また、今後の作業学習に取り組む態度や、丁寧に製品を作る必要があるという学習意欲の向上にもつながるよい機会となりました。参加していただいた保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

